



石東中だより

平成27年度4月20日

発行者：練馬区立石神井東中学校

校長 堀井安伸

夢や目標と友だちを大切に（入学式式辞より）

校長 堀井安伸

個性豊かな花々が咲き誇る中、始業式(4/6)、入学式(4/7)を盛大に挙行し平成27年度が無事スタートすることができました。

一人一人の生徒が、各々の個性を大いに伸ばし健全にたくましく成長し、夢や目標を持ち困難を乗り越えられる力を育むことができる1年間にしていきたいと思っています。そのためには、これまでと同様に地域の皆様のお力をおかしかねば幸いです。また、保護者の皆様のますますのご理解ご支援をお願いいたします。そこで、入学式の校長式辞をご紹介します。



平成27年度 第68回 入学式 校長式辞（抜粋）

新入生の皆さん、本日の出発にあたり、二つのお願いをします。

第一は、

皆さんは、小学校の卒業式で自身の夢や目標を発表していましたね。どの発表もとても素晴らしいものでした。明確な夢や目標がある人は、とても輝いています。そして、必ずその人の良さを最大限に引き出し、さらに人としても大きく成長していきます。

皆さんも知っている多くのスポーツアスリートの人たちや社会で活躍している人たちは小学生の時代から自身の具体的な夢や目標をもちたくさん努力をしてくれています。そして、多くの人に感動を与え社会の励みにもなっています。

様々な可能性を秘めた皆さんも自分の夢や目標を大切に、その実現に努力してください。今抱いている自分の夢や目標を忘れることなく毎日の学校生活を有意義に過ごしてください。

第二は、

学校は集団生活の場です。集団生活では、いろいろな人がいます。自分とは、体格や、性格、考えかたや物事のうけとめかたが違ってきます。それが当たり前です。違うからといってせめたり、仲間はずれにしていたら集団生活などできません。さらに、いじめるなんてもってのほかです。

いじめは集団生活を壊すとともにその人の人権を侵害することになり絶対に許されることではありません。それよりもいろいろな人がいるからこそ自分とは違う考え方や違う発見ができ、たくさんを知ることができるのです。他人の

自分とは違う部分を認め合い学び合うことによってバランスのとれた成長ができるのです。だから、集団生活が必要なのです。だから、友達は大切なのです。

そして、互いに認め合い、助け合う人間関係は、その集団の夢や目標達成の速度を速めます。皆さんの夢や目標を達成するためには友達を大切にすることが一番の秘訣なのです。

私たちは、四年前の東日本大震災で、辛く悲しい思をしました。しかし、私たちは、「絆」という大切な宝を再発見しました。そのことは皆さんも知っていると思います。人が人を大切にしている姿は、美しいと思いませんか。皆さんもクラスや学年、学校で「絆」を大切にされた学校生活を送ってください。

以上、自分の**夢や目標を明確にもち大切にすること**と、違う個性をもった**友達を大切にすること**、この二つを、皆さんの晴れの入学式でお願いしました。

明日からの学校生活が楽しみですね。

終わりにになりましたが、保護者の皆様、お子様のご入学、誠におめでとうございます。中学校の三年間は、生涯の中でも心身の発達がもっとも顕著である上に、アンバランスな時期でもあります。それだけに、今後のお子様の養育には様々な問題が予想されますが、ご家庭と学校が生徒の健全な成長を願うという共通の視点に立ち、共に学びあい、手を取り合って前進したいと考えております。なにとぞ、学校の方針にご理解またご協力を賜りますようお願い申し上げます。

今年度もよろしくお祈りいたします。ご意見をお寄せください。03-3996-2158
ホームページ：<http://www.shakujii-e-j.nerima-tky.ed.jp/>